

感動とチャレンジ精神を地域に広げるPTA活動

周北小学校 PTA

1 学校地域の概要

PTA会長 三戸卓也
校長 冨田佳子
児童数 8名
会員数 14名(家庭数7 教職員7)
所在地 〒742-0422
岩国市周東町瀬越 2161 番地
TEL & FAX
0827-86-0212



(1) 校区の概要

本校校区は、岩国市周東町の北部に位置し、島田川水系、東川沿いに分散する瀬越と、根笠川上流沿いに分散する三瀬川、南部高地の檜余地地区の3つからなる。学校統合以前は、この3地区にそれぞれ小学校があり、単独の小学校として経営されていた。過疎化による急激な人口減が、児童減を招き、学校も1校に統合せざるを得ない状況となった。

檜余地地区を除いては、平地が少なく、全体的に小規模の農林業が営まれている。唯一の大きな産業としては、学校に隣接する酒造会社があげられる。

近年、周辺都市へ働きに出る人も多く、荒れた農地や廃屋が目立ち過疎化・高齢化現象が著しくなってきた。70歳以上の住民がおよそ半数を占める。

平成27年5月1日現在の校区の世帯数は207世帯、人口372人で年々減少傾向である。

しかし、地域住民の文化的志向の意欲は非常に旺盛で、川越公民館を中心に、社会教育活動や村おこし活動が盛んである。人々は、礼儀正しく人情豊かでよく協力し、地域の活性化に向け努力を惜しまない姿が見られる。また、近年IJUターナー者を募っており実績もあげている。

3校を統合した本校は、広い校区を持ち、児童全員がスクールバスで登校している。学校のもつ教育力が地域社会に及ぼす影響も大きく、地域住民と一体となった教育活動が地区の活性化にもつながっている。

留学里親制度については、8年度末に4期生が卒業した後該当者がなく、平成16年度に廃止された。